

大砂土東地区

社会福祉協議会だより

〔発行〕 会長 榎本房雄
 〔編集〕 広報部部長 西尾宣明
 〒337-0053
 さいたま市見沼区大和田町1-1387-1
 電話・FAX 048-687-7935

アンケート調査結果報告

昨年九月に実施した「高齢者アンケート」および「子育て世代アンケート」の結果がまとまりましたので、報告します。多くの方のご協力、ありがとうございました。
 (社協事業部)

高齢者アンケートの結果

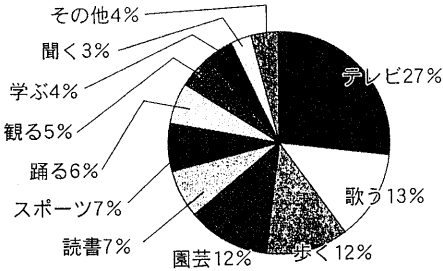
地域内十二の老人会と二つの会食の会にご協力をいただきました。

〔質問一〕 日常の楽しみは何ですか？

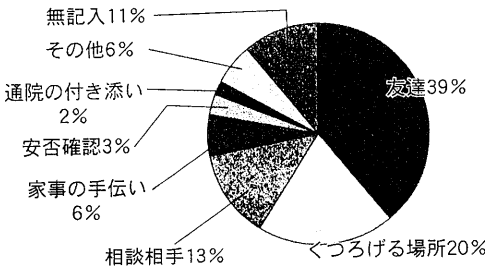
(回答数 一、三五二件)

テレビが最も多く三六四件、歌うが一四二件、ついで、歩く・園芸・読書・スポーツでした。(重複回答あり)
 健康に留意しながら、生活を楽しむ姿が浮かんできます。

日常の楽しみは何ですか？



あなたが日常生活の中でほしいものは何ですか？



〔質問三〕 お住まいの近くにサロンが出来たら行きますか？

(回答数 七〇四件)

五〇五件、七割以上の方が行くでした。サロンの開設に期待していることがわかりました。

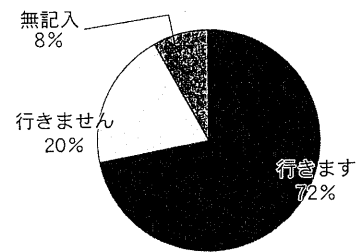
〔質問二〕 あなたが日常生活の中で、欲しいものは何ですか？

(回答数 七〇四件)

友達が二〇四件で最多。つづる場所一三八件。ついで相談相手・家事の手伝い・安否の確認・病院の付き添い等でした。

友達や生活の手助けを希望されていることがわかりました。

お住まいの近くにサロンができれば行きますか？



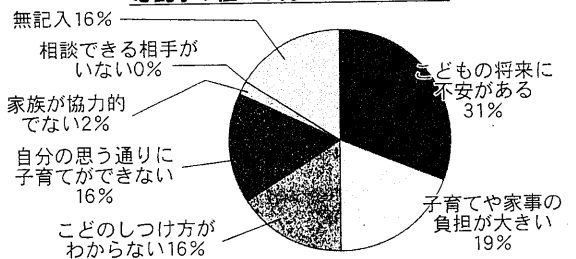
自由意見として、近くにサロンを作ってもらい、友達といつでも会えたり、皆で歌を歌ったりできると良い、などの希望がありました。

子育て世代アンケート結果概要

大砂土東公民館で自立活動をされている「ひまわり」「あいあい」「つばさ」の三つのグループの中から、三十九名のお母様にご協力をいただきました。

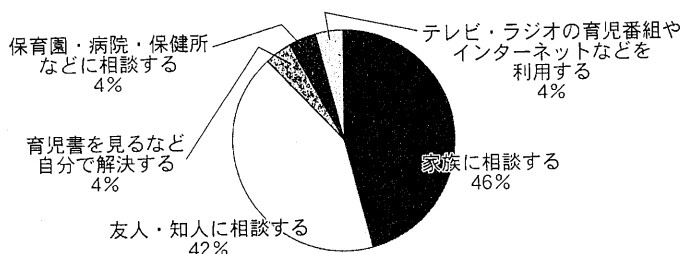


日々の子育ての中で、あなたはどのような心配事や悩みを持っていますか？



〔質問二〕 子育てで困った事が起きた時、どのように解決しますか？

子育てで困ったことが起きた時、どのように解決しますか？



〔質問三〕 お住まいの近くに子育てサロンが出来たら行きますか？

最後に、自由意見として記入していただいた事は次の通りです。

公民館等で子供を遊ばせる企画や、親が育児情報を交換できる企画が欲しい。大和田周辺にも利用できる児童館があると良い。子供を遊ばせる所が少ない。児童館やサロンのような場所が近くにない、などの意見がありました。



子育てサロン開催



平成十七年十一月一日
於 社会福祉協議会事務所

前日の天候とはうって変わり、子育てサロンをお祝いするかの様な良い天気恵まれた中で開催され、二十三組のお母さんと赤ちゃんが参加しました

保健婦さんの進行で自己紹介から始まり、音楽に合わせて親子で体を動かすリズム体操を三回行い、次のゲームに移りました。

テープのれんゲームで、保健婦さん二人がのれんを持ち、その下を親子でくぐり移動するゲームを行い、次にお母さんがゴールにいて赤ちゃんを呼ぶゲームをしました。お母さんの声に反応しゴールに向かう赤ちゃん、泣き出す赤ちゃん、じっとしている赤ちゃん等で、見ていて大変微笑ましく思いました。

約一時間遊んでから休憩に入り、お互いに子育てについて情報交換をしていました。また、保健婦さんに質問しているお母さんもいました。その後、アンケート用紙を改修し、閉会しました。

お母さん方の反応は、大変楽しかったとの声が多数を占めていました。本当に良い企画だと思いました。

(広報部 木村)

アンケート調査結果

サロンに参加されたお母さま方にアンケートに答えていただきました。

(回答数 二十)

〔質問一〕子育てサロンの継続を希望しますか？
希望する 二十
希望しない 〇

〔質問二〕地区社協で場所の確保や支援をすれば、子育てサロンの自主活動をしてみたいですか？
してみたい 十二
したくない 八

〔質問三〕どの地域での子育てサロンを希望しますか？
大和田 十三
東大宮 〇
堀崎 七
島 一

(重複一)

〔質問四〕今後も子育て以外の地区社協事業に参加してみたいですか？
はい 九
わからない 十
参加しない 一



第三回 見沼区ふれあいフェア

平成十七年十一月十二日

前日の雨で順延となった第三回見沼区ふれあいフェアは、見沼区のシンボルカラーである「そらいろ」に晴れ渡る中、堀崎公園で盛大に行われました。北側には大きなアーチが掲げられ、両側には沢山の模擬店が並び、お祭りムードを盛り上げていました。

メイン会場では伝統芸能、フラダンス、民謡踊り、創作和太鼓の競演があり、区役所ロビーには砂の万灯、咲いたまつりに出品したミニドラゴン、各小中生徒の絵画が展示されていました。又、駐車場に於いてはパトカー、白バイ、救急車、消防車、煙体験コーナーなどがあり、いずれも乗降の降りが出来て、子供達の人気の的、大勢の親子連れで賑わっていました。

会場南側には大きなゴム製の怪獣があり、そのお腹の中に入って飛び跳ねる事が出来るので、これも大変な人気で、長い行列が出来ていました。午後に入り、堀崎町の御輿が会場内を一周し、大いに祭りムードを盛り上げました。

(広報部 木村)

「地域子ども教室」 「見沼わくわく広場」について

堀崎町 武藤 誠

昨年四月より、堀崎町自治会館を拠点に「地域子ども教室」を開催しています。

地域が中心となって、未来の日本を創る心豊かでたくましい子どもを育てるために活動できる「安全で安心」な居場所(活動拠点)を文部科学省の委託事業として展開しています。

「見沼わくわく広場」は、学校の放課後や週末、子どもたちの様な活動を展開しています。

平成十八年度からは毎週火、金曜日、放課後、武道館でボランティアによる指導、月一回、土、日曜日は様々なイベントを用意します。実費程度の参加費をいただきます。新年度の子ども募集説明会を四月九日(日)午後一時三十分と二時三十分の二回、武道館で行います。

お問い合わせは見沼区スポーツクラブ、電話〇四八一六八九一―九二三五、またはわくわく広場実行委員会、〇九〇一―七三八―八五二五まで。



地震の震度のお話

一昨年、新潟県では中越地震で大きな被害を受け、今は耐震強度偽装の問題が世間を騒がせています。両方とも、被害の大きさに問題になるのは地震の震度です。

中越地震では震度六級、あるいはそれ以上の揺れが大きな被害の原因になりました。強度偽装では震度五弱と言った数値が問題になっていました。耐震強度が〇・五しかないのに、震度五弱まで持つというのはおかしいと感じられた方はいないでしょうか？

実は、マグニチュードと同じように、震度も地震の力を対数で表したものと見ることが出来ます。震度が一違えば、揺れの力は大体三倍になると言えます。その力を地震の加速度で代表させれば、震度五は大体八十から二百五十ガルということになります。

したがって、震度五弱は八十から百ガルの程度です。一方、震度六は二百五十から四百ガルですから、五弱の場合の三〜五倍の強さです。ですから、耐震強度〇・五では震度五弱まで持ったとしても、震度六に対してはひとたまりもないことになるのです。

ガリしお爺さんのミニ科学

平成十七年度の各種募金に皆様の御協力をいただきました

- 日本赤十字募金 二、二五四〇二四円
- 社協賛助会費 七、一八、七〇〇円
- 赤い羽根共同募金 三、六四四、八〇八円
- 歳末助け合い募金 一、〇七九、五四八円

ご協力ありがとうございました。次年度もご協力よろしくお願いたします。

お知らせ

地域の皆様が気軽に集い、交流するためのサロンを開催します。

「ふれあいサロン」
平成十八年三月十五日(水) 午前十時〜午後十二時
於 大砂土東地区社協事務所
「いきいきサロン」
平成十八年三月二十三日(木) 午前十時〜午後十二時
於 東大宮自治会館

参加ご希望の方は 大砂土東地区社会福祉協議会 (電話FAX 六八七―七九三五) にご連絡下さい。